

HATOMARK AICHI

55
あいち

業協会創立55周年
記念特別号

2022年 夏

NEWS TOPICS

マスコットキャラクター
あいぼっぼ



業協会・保証協会愛知本部 定時総会開催
業協会会長就任のあいさつ / 本部役員紹介 / 支部長紹介





伊藤 亘 会長 業協会創立55周年にあたって

昭和42年に社団法人愛知県宅地建物取引業協会が創立され、今年で55周年を迎えることができました。これまで本会を支えて下さいました方々に心より厚く御礼申し上げます。

本会は、昭和34年に第3次宅建業法改正により創立した愛知県宅地建物取引員会を前身としており、当時の不動産業界は国土復興による深刻な住宅不足が一段落していましたが、不正業者が後を絶たず、業界への信頼が大きな課題となっていました。

そこで、昭和39年の第4次宅建業法改正にて、宅建業者の登録制度から免許制度への切り替え、報酬額上限の設定、更には都道府県ごとの宅建協会の設置が盛り込まれたことにより本会が創立されました。

本会は今日まで、宅建業の適正な運営を確保し、その健全な発展を図ることを目的として、消費者保護や会員の人材育成や指導など各種事業を実施してきました。

そのような中、本会においては、10年以上減少が続いていた会員数について、推薦者制度の廃止、紹介者制度の創設など各種入会促進策の効果により、令和元年度から増加に転じ、現在では5,600名を超える会員の方に所属いただいております。

また、会員に対する業務支援を目的として、「会員マイページ」を令和元年10月に開設し、契約書式やWeb研修動画など各種業務支援コンテンツを取扱いやすくインターネット上で公開している他、令和2年4月には愛知宅建版流通サイト「あいぽっぽ」を開設し、現在では一般消費者への周知、会員の利用率向上を図るべく各種取組みを行っております。

さらに、現在、愛知県不動産会館の建替えに着手しており、愛知県の宅建業者のシンボルとなる新会館の令和7年竣工に向けて着々と建設準備を進めております。

一方、今後も新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた事業が中止になる等、まだまだ予断を許さない状況が続いておりますが、本会が平成27年に作成した「10年後の理想の姿」を目指した「愛知宅建版ビジョン」を着実に実施し、会員業者が安心・安全な不動産取引を通じて、親しまれる地域の身近なパートナーとなるために力を注いでまいります。

結びに、創立55年、幾多の困難を乗り越えてこられたのは、行政、関連団体、関係企業の皆様のご厚情と県下の会員皆様のご支援のお蔭と感謝申し上げます。さらに、一層のご支援・ご協力をお願い申し上げるとともに、皆様のご健康とご盛業を祈念し、挨拶とさせていただきます。



祝
辞
愛知県知事
大村
秀章

このたび、公益社団法人愛知県宅地建物取引業協会が創立55周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

貴協会におかれましては、昭和42年の創立以来55年の長きにわたり、宅地建物取引業の健全な発展に寄与していただきましたことに深く敬意を表します。

本年は、愛知県が誕生してから150周年にあたる記念すべき年です。県政150周年は、愛知の歩みを振り返り、県民の皆様へ郷土への愛着や誇りを改めてお持ちいただく貴重な機会となります。これを機に愛知の魅力を再発見し、愛知に住んでいてよかった、そして、これからも住み続け、よりよい愛知をつくっていきたく思っているだけのように、宅地建物の取引に関わる皆様方とともに、オール愛知で盛り上げてまいります。

さて、本県では県民の住生活の安定の確保及び向上の促進のため、暮らし・住まい・まちの3つの視点から、子育て世帯や高齢者向けの良質な住まいの供給など、めざすべき住まいとまちの将来像を示した「愛知県住生活基本計画2030」を3月に策定しました。この実現に向け、住宅の供給に携わる皆様方のお力添えが必要となりますので、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、これから、愛知の魅力を高める施策が目白押しとなります。11月1日にはジブリパークが開園し、国内外から多くの来訪者が見込まれます。さらに、リニア中央新幹線の開業により、首都圏・中京圏に及ぶ「リニア大交流圏」が形成され、人の往来が活発になります。こうした流れが、愛知県の不動産を取り巻く環境の活性化にも大いに寄与するものと期待しています。

最後に、貴協会の益々の御発展と会員の皆様方の御健勝を心よりお祈り申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞
国土交通省 不動産・建設経済局長
長橋 和久

公益社団法人愛知県宅地建物取引業協会創立55周年を迎えられましたことをお祝い申し上げますとともに、記念誌の発刊に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

貴協会におかれましては、昭和42年の設立以来、不動産取引の適正化及び不動産流通の活性化の推進をはじめ、不動産に関する知識の普及・啓発、消費者の保護等に取り組み、不動産業の健全な発展に大きな役割を果たしてこられました。

この間の会長や名誉会長をはじめとする役員及び会員各位の長年にわたる並々ならぬご努力に対し、深く敬意を表するとともに、あらためて感謝申し上げます。

さて、現在我が国は、気候変動に伴う自然災害の激甚化・頻発化により、毎年のように深刻な被害が発生し、また、少子高齢化や人口減少などの構造的な課題にも対応していく必要があります。このような中、住まいの「場」や、働く「場」を提供し、我が国の社会・経済基盤を支えるという不動産業は、一層大きな役割を果たすことが期待されており、国土交通省としても必要な施策の推進に努めて参ります。

具体的には、コロナ禍で増加した非対面・非接触での取引ニーズに対応した不動産取引のオンライン化の実現や、自治体と連携した空き家の流通促進など、様々な取組を進めて参ります。

こうした取組を進めていく上では、その担い手であり、地域事情に精通され、不動産市場を現場で支えておられる皆様方の変わらぬご理解とご支援が不可欠です。今後とも国土交通省の施策に、引き続きのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、公益社団法人愛知県宅地建物取引業会の更なるご発展と、皆様方のご活躍とご健勝を心よりご祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

公益社団法人 全国宅地建物取引業協会連合会 会長
坂本 久

公益社団法人愛知県宅地建物取引業協会が創立55周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

貴協会は、昭和34年に社団法人愛知県宅地建物取引員会として設立され、昭和42年に知事の許可を受け社団法人愛知県宅地建物取引業協会に名称変更、平成23年11月に全国の宅建協会に先駆けて公益認定を取得され公益社団法人へと移行されました。

この間、役員並びに会員の皆様のご尽力により、宅建業の健全な発展に寄与されてきました。

平成27年には、10年後の理想の姿を見据え「愛知宅建版ビジョン」を策定され、「親しまれる地域の身近なパートナー」として地域を支える諸事業に邁進されております。

その一つ、空き家対策事業においては、平成29年、空き家流通の専門家である「空き家マイスター」制度を創設するとともに、名古屋市と「名古屋市における空家等対策に関する協定書」を締結され、「空き家総合相談窓口」の設置や愛知宅建サポート(株)と連携した「愛知県空き家・空き地バンクポータルサイト」の運営など、実効性ある空き家流通のしくみを構築されました。今日では県下44自治体との提携に至り、その先駆的な取り組みは国土交通省のモデル事業にも採択されております。

また、会員支援事業の拡充にも傾注され、令和元年に「会員マイページ」を開発、各種ツールの一括提供と情報提供の一元化を図り、更に翌2年4月には不動産業界におけるDX化を先取りし、愛知宅建版の新流通サイト「あいぼっぼ」を開発されました。

今日の隆盛を築かれた役員並びに会員の皆様に改めて深く敬意を表する次第です。

さて、本会では昨年、新たな中期5カ年計画「ハトマークグループビジョン2025」を策定し、「会員が住生活サポーターとして選ばれるための各種施策の実現」を掲げました。これに基づき本年5月の改正宅建業法施行による非対面取引に備えた電子契約システムの導入、新流通システムの稼働、Web法定講習システムの整備など、引き続き会員目線での各種施策に取り組んで参ります。

皆様方には、改めて一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。今後のご繁栄とご健勝を心より祈念いたしましてお祝いの辞とさせていただきます。



愛知県宅地建物取引業協会 55年の歩み

昭和42年の創立以来、55年の歴史を誇る県下最大の不動産業者団体である本会は、愛知県内に15の支部を置き、会員業者が固いネットワークで結ばれています。安心安全で公正な不動産取引を持続するために、本会が目指す理想の姿として「愛知宅建版ビジョン」を掲げ、会員と消費者との信頼の絆を結び、「人と人を笑顔でつなぎ」ながらその確かな歩みで多くの実績を積み重ねてきました。

本会の夜明けは、日本中が新しい時代にむけて走り始めた昭和34年、宅地建物取引業法の改正に伴い、安心・安全な不動産取引の実現を目的に創設された、本会の前身である『社団法人 愛知県宅地建物取引員会』であります。

昭和42年5月17日開催の取引員会の第9回通常総会において、『社団法人 愛知県宅地建物取引業協会』が創立し、不動産業界の歴史に新たな一歩を踏み出しました。当時国内は「いざなぎ景気」と呼ばれる好景気の中にあり、東名高速道路の開通、大阪万博の開催などまさに日本中が右肩上がりの勢いでした。

田中角栄内閣が誕生し、中国との国交が回復した昭和47年には、本会のシンボルとなる愛知県不動産会館が、全国で初めて会員個々の拠出金を基に建設されました。さらに昭和50年に全国に先駆け、愛知県不動産流通センターを設立したところ、流通部門のモデルとして注目を浴び、全国の宅建協会から視察訪問が相次ぎました。また、昭和52年に「不動産展示会」を開催し、一般の方々への不動産取引の啓蒙に取り組み始めました。

現在への礎を築く時代となった昭和50年代中頃、増加する都市部の交通量に対応するための名古屋高速道路が開業され、今まで公だった事業が市場開放により、次々と民営化されるなか、昭和56年に本会では会員数の増加や会務の複雑化に対応することを目的に、不動産研修センターの増築・改修が行われました。また、第8次宅建業法の改正に伴い、愛知県が実施していた宅地建物取引主任者法定講習会（現：宅地建物取引士法定講習会）及び、宅地建物取引主任者証（現：宅地建物取引士証）発行業務を県から受託しました。

昭和59年には、全宅連によって9月23日が「不動産の日」と定められ、消費者に対するPRにもより一層力を入れる事となりました。翌、昭和60年、当時の建設省が「不動産流通標準情報システム」レイズ構想を提唱し、昭和63年の中部レイズの稼働に伴い、PR活動や研修会など不動産流通市場の近代化に貢献しています。また、同年から本会は、宅地建物取引主任者資格試験（現：宅地建物取引士資格試験）の実施に協力しています。

そして時代は、昭和から平成へ移り変わり、名古屋市では市政100年を記念した世界デザイン博覧会が開催された頃、本会では、公共事業用地取得に伴う代替地の確保の為、平成3年の愛知県をはじめ、愛知県土地開発公社、愛知県道路公社、名古屋市をはじめとする各自治体、さらに、日本道路公社（現：中日本高速道路株式会社）と新東名高速道路および新名神高速道路の道路建設に関する提携が締結されました。

時代は21世紀へと移り、小泉純一郎内閣が誕生した平成13年、不動産会館の耐震補強及び機能的な会館とするべく大規模改修を実施すると共に、組織改革の合理化を図る為、支部数を43から15に再編し新たなスタートを切りました。

日朝首脳会談が行われ、日本人拉致被害者が帰国した平成16年には、不動産会館の隣地を取得し将来的な資産の利活用について検討を行い、さらに、協会本部のスリム化を目的に常務理事会制を廃止、専門委員会も9から6に削減し、協会運営のさらなる改善へと組織改革を進めました。また、「愛・地球博」では「花の惑星」にも協賛、街では全国に先駆けた試みとしてラッピングバスを走らせるなど、一般の消費者への広報活動にも力を入れました。

さらに、この頃から急速に進むIT化に伴い、会員のスキル向上を目的としたIT普及事業を、各支部で始めると共に、新規開業希望者向けの開業セミナーを開始、コンピュータ関連推進検討ワーキングの設置や、開業専門サイトの立ち上げを始め、協会HPページの充実などにも力を注ぎました。

そして、平成23年には、不動産団体として全国で初めての公益法人認定の答申を経て、翌、平成24年4月1日から『公益社団法人 愛知県宅地建物取引業協会』としての新たなスタートを切ることになったのです。

これにより、消費者保護を目的とした不動産無料相談事業、地域に密着した活動を行う地域事業、次世代の担い手育成を目的とした青年部会や女性部会の活動の他、愛知宅建サポート株式会社と連携した強力な会員支援事業、さらには、行政との協力事業など、本会事業の一層の充実を図りました。

また、創立以来、業界の資質向上を目的に各種研修会を実施する中、平成25年度に全宅連が創設した従業者研修制度「不動産キャリアパーソン」の促進も協会を揚げて取り組み、受講者数の目標を現在まで9年連続して達成しています。

このような取り組みの積み重ねにより、業界の社会的な地位が向上し、平成27年に宅地建物取引主任者が「宅地建物取引士」へ名称変更され、不動産業界の社会的信用やハトマークの認知度も向上してきました。

そして、元号が平成から令和へ変わった現在においては、令和元年10月に会員の各種業務支援コンテンツを集約した「会員マイページ」の開設、令和2年4月に愛知宅建版流通サイト「あいぼっぼ」の開設を行い、令和3年には、一般消費者への周知を図る為、「あいぼっぼ」のPRを目的としたTVCMの放映を始めました。

本会では今後も日本経済の中心地として、2026年アジア競技大会開催に向けた街づくりや、リニア事業への協力をはじめ、さらに大きく変貌を遂げる環境に対応していきます。

最後に本会は、未来を見据え作成した「愛知宅建版ビジョン」に示した理想の姿を目指して、会員が不動産取引のエキスパートとして地域の皆様に、「親しまれ、信頼され、気軽に相談できる」かかりつけのお医者様のような身近で頼れる存在になるべく努力を続けてまいります。



	協会	社会・一般
昭和42年 (1967)	<ul style="list-style-type: none"> ◆(社)愛知県宅地建物取引員会の第9回通常総会において、現名称(社)愛知県宅地建物取引業協会に移行 ◆初代会長に須永正臣氏を選出(西区) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆資本取引の自由化を閣議決定 ◆EC発足 ◆ASEAN結成
昭和43年 (1968)	<ul style="list-style-type: none"> ◆会館建設3ヶ年計画に着手 ◆通常総会において、「悪質業者の排除と無免許者のヤミ行為の撲滅運動を展開し、社会の不信を一掃する」と宣言する 	<ul style="list-style-type: none"> ◆小笠原諸島が日本復帰 ◆東京・府中市で3億円事件発生
昭和44年 (1969)	<ul style="list-style-type: none"> ◆都市計画法施行で要望活動を展開 	<ul style="list-style-type: none"> ◆米大統領にニクソン就任 ◆東名高速道路全面開通(東名、名神536km)
昭和45年 (1970)	<ul style="list-style-type: none"> ◆県所管課宛「不動産の流通機構の整備改善を図るため宅地建物取引業制度上構すべき措置(免許の三分類など)の廃案などについての意見書」を提出 	<ul style="list-style-type: none"> ◆大阪で日本万国博開催 ◆日航機「よど号」事件 ◆三島由紀夫事件 <p style="text-align: right;">いざなぎ景気終わる</p>
昭和46年 (1971)	<ul style="list-style-type: none"> ◆会館建設工事着々と進行 ◆免許三分類構想など廃案 ◆県との共催の研修会対象者を愛知県内の宅建業者とし、資質向上を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ◆環境庁発足 ◆ニクソン・ショック、東京の株式市場大暴落 ◆外貨準備高が西独に次いで世界第2位に ◆円、変動為替相場制に。1\$=308円
昭和47年 (1972)	<ul style="list-style-type: none"> ◆宿願の不動産会館が完成 ◆(社)全国宅地建物取引業保証協会愛知本部の設立準備が進められる ◆消費者からの不動産相談について、週2回の定期相談日を設定 	<ul style="list-style-type: none"> ◆沖縄本土復帰 ◆札幌で冬季オリンピック開催 ◆田中角栄著「日本列島改造論」。田中角栄内閣成立
昭和48年 (1973)	<ul style="list-style-type: none"> ◆(社)全国宅地建物取引業保証協会愛知本部が業務開始 	<ul style="list-style-type: none"> ◆江崎玲於奈博士にノーベル物理学賞 <p style="text-align: right;">狂乱物価</p>
昭和49年 (1974)	<ul style="list-style-type: none"> ◆国土利用計画法が施行され、要望活動を展開 	<ul style="list-style-type: none"> ◆三木武夫内閣成立 <p style="text-align: right;">戦後初のマイナス経済成長</p>
昭和50年 (1975)	<ul style="list-style-type: none"> ◆愛知県不動産流通センター設立 	<ul style="list-style-type: none"> ◆山陽新幹線(岡山～博多間)開通
昭和51年 (1976)	<ul style="list-style-type: none"> ◆国土利用計画法の円滑運用や線引きの見直しに対し独自の調査資料を作成提供し実情に即した土地政策の改善要望を展開 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ロッキード事件、田中角栄元首相逮捕 ◆福田赳夫内閣成立
昭和52年 (1977)	<ul style="list-style-type: none"> ◆愛知県不動産流通センターが全国の流通部門のモデルとして注目を浴び、各県より視察訪問あり ◆愛知県不動産会館で不動産展示会を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ◆公定歩合引き下げ(6.5→6.0%) ◆再引き下げ(6.0→5.0%) ◆王貞治、本塁打世界新記録樹立で国民栄誉賞第1号 <p style="text-align: right;">戦後最大の不況到来</p>
昭和53年 (1978)	<ul style="list-style-type: none"> ◆国土法、都市計画法等の土地の利用調整に係わる運用上の問題を提起し要望書を作成。要望活動を展開 	<ul style="list-style-type: none"> ◆成田新国際空港開港 ◆大平正芳内閣成立
昭和54年 (1979)	<ul style="list-style-type: none"> ◆(社)愛知県宅地建物取引員会より通算20周年式典を、ホテル・ナゴヤキャッスルで開催 	<ul style="list-style-type: none"> ◆東京サミット開催 ◆第2次オイルショック
昭和55年 (1980)	<ul style="list-style-type: none"> ◆営業保証金額に値上げ、取引主任者法定講習受講の義務化、媒介契約内容の書面化などを盛り込んだ第8次宅建業法改正がなされる ◆(財)不動産流通近代化センター設立 	<ul style="list-style-type: none"> ◆初の衆参両院同時選挙 ◆鈴木善幸内閣成立 <p style="text-align: right;">公定歩合9%</p>
昭和56年 (1981)	<ul style="list-style-type: none"> ◆宅地建物取引主任者法定講習会、同主任者証発行業務を愛知県より委託を受け開始 ◆不動産研修センター竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ◆第4次住宅建設5ヶ年計画770万戸閣議決定 ◆住宅・都市整備公団の発足 ◆福井謙一博士にノーベル化学賞
昭和57年 (1982)	<ul style="list-style-type: none"> ◆愛知県不動産流通センター新体制でスタート ◆金融サービス部門拡充のため、愛知宅建住宅ローン(株)設立 	<ul style="list-style-type: none"> ◆東北新幹線(大宮～盛岡)、上越新幹線(上野～新潟)開業 ◆中曽根康弘内閣成立
昭和58年 (1983)	<ul style="list-style-type: none"> ◆媒介契約制度の施行により、中部七県の流通センターとの情報交流のため中部地区流通機構共同利用に関する協定を締結 ◆(財)不動産適正取引推進機構設立 	<ul style="list-style-type: none"> ◆第2臨調が最終答申 ◆行革推進法成立 ◆日本海中部地震

	協会	社会・一般
昭和59年 (1984)	◆全宅連、9月23日を「不動産の日」と定める ◆不動産の日を中心に第1回不動産フェアを開催	◆日本人の平均寿命が初の世界一に ◆新札発行
昭和60年 (1985)	◆流通機構活性化研修会を精力的に開催 ◆建設省が「不動産流通標準情報システム(レインズ)構想」を提唱	◆科学万博「つくば'85」開催 ◆NTT、日本たばこ産業発足(民営化)
昭和61年 (1986)	◆「不動産流通標準情報システム(レインズ)」構想に基づき、レインズ構想に対応した流通機構の整備のため、情報システム開発ワーキンググループを発足させ検討に入る	◆東京サミット開催 ドルショック1\$=150円 ◆公定歩合3%となる 日米経済摩擦起こる ◆チェルノブイリ原発事故
昭和62年 (1987)	◆レインズ構想に基づく流通機構活性化モデル事業への対応につき周知のため県下28会場で研修会を開催	◆公定歩合引き下げ(→2.5%)、住宅金融公庫4.7% ◆竹下登内閣成立
昭和63年 (1988)	◆愛知県不動産流通センターがモデル流通機構の指定(第8号)を受け、昭和63年3月1日から中部レインズが稼働 ◆宅地建物取引主任者資格試験業務の一部委託により同試験を実施 ◆不動産無料相談を、平日は毎日対応できる体制とする	◆青函トンネル開通 円高不況拡大 ◆東京ドーム完成 首都圏の地価高騰 ◆瀬戸大橋開通 ◆この年のマンション供給は全国で史上最高の11万5000戸
平成元年 (1989)	◆指定流通機構制度を前提とした、専属専任媒介契約制度の創設により兼ねてから検討中であった同機構の設立につき東海3県の業界7団体が構成する中部圏指定流通機構協議会を発足し具体的な始動に向け協議に入る	◆昭和天皇崩御 海外旅行者1000万人突破 ◆消費税スタート(3%) 米ソ冷戦終結 ◆宇野宗佑内閣成立 ◆海部俊樹内閣成立
平成2年 (1990)	◆専属専任媒介契約制度、指定流通機構制度のスタートに伴い、中部圏不動産流通機構は建設大臣の指定を受け、稼働	◆大阪で「花と緑の博覧会」開催
平成3年 (1991)	◆愛知県・愛知県土地開発公社・名古屋市並びに建設省中部地方建設局との間で公共事業用地取得に伴う代替地等媒介業務の提携調印する ◆愛知県不動産会館の改装工事に着手	◆雲仙普賢岳で大火砕流発生 ◆宮沢喜一内閣成立 ◆ソビエト連邦解体 景気が「いざなぎ」超す
平成4年 (1992)	◆愛知県不動産会館の改装工事が完了 ◆レインズB型システム導入	◆カンボジアPKO派遣 バブル崩壊 ◆地球サミット 地価が大幅な下落に転じる
平成5年 (1993)	◆国土利用計画法による土地届出制度の緩和のため、愛知県議会、名古屋市議会を通じ請願活動を展開した ◆不動産コンサルティング技能試験始まる ◆「契約書式ハンドブック」が法改正にあわせて改訂される	◆自民党が衆院選大敗、55年体制終結 ◆細川護熙連立内閣スタート ◆Jリーグ開幕
平成6年 (1994)	◆名古屋市内とその周辺13市町に対する届出対象面積緩和 ◆監視区域の解除・緩和について、引き続き陳情活動を展開 ◆特別委員会にて組織再構築に関わる基本問題について協議	◆羽田孜内閣成立 ◆自社連立政権成立。村山富市内閣成立 ◆関西国際空港が開港
平成7年 (1995)	◆名古屋市では監視区域の解除、名古屋市を除く愛知県では一部解除あるいは届出対象面積が緩和される ◆支部再編成、本部組織改善を目的とした小委員会を設置	◆阪神大震災 ◆地下鉄サリン事件
平成8年 (1996)	◆一部地域指定されていた監視区域が解除。これにより、8年間にわたる監視区域指定が全面解除される ◆組織の合理化及び画一化のため現行の支部数43から15支部への移行と再編成終了年度を平成11年度までとする決議を採択 ◆不動産無料相談所が専任相談員制となりスタート	◆住専処理で6850億円投入 ◆橋本龍太郎内閣成立 ◆薬害エイズ事件で阿部前帝京大副学長逮捕
平成9年 (1997)	◆第11次宅地建設取引業法の改正に伴い、(社)中部圏不動産流通機構が設立される ◆支部再編成の先鞭をきって、名南東支部と東三河支部が誕生するとともに新支部体制へと移行した、中、豊田支部の四支部がスタート ◆業協会創立30周年記念式典を名古屋ヒルトンにて開催	◆消費税5%へ
平成10年 (1998)	◆支部再編成へ向け環境整備に積極的に取り組み、碧海支部、東尾張支部、西尾張支部の3支部が発足。その結果、昨年からあわせて43支部中27支部が新支部へ移行された ◆これに伴い本部と新支部との会員管理のオンライン化による業務処理の簡便化を図った	◆長野五輪開催、日本「金」5個 ◆金融ビッグバン始動 ◆小淵恵三内閣が発足 ◆戦後最悪不況に、24兆円の緊急経済対策

	協会	社会・一般
平成11年 (1999)	<ul style="list-style-type: none"> ◆名南支部、北尾張支部、東名支部、名西支部、名城支部、名南西支部、西三河支部、知多支部の8支部が新支部として発足され、43全ての支部が新支部へ移行された ◆インターネットを利用した不動産流通システムの構築に向け、流通システムワーキンググループを設置 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域振興券を交付 ◆ユーロ始動 ◆世界人口60億突破
平成12年 (2000)	<ul style="list-style-type: none"> ◆支部再編成も完了し、15の新支部でスタート ◆都市計画法改正に伴う既存宅地制度廃止。それに係わる要望書を愛知県等へ提出するなど対応策を展開 ◆流通システムワーキンググループで検討された不動産流通システムをより具体的に推進するため特別委員会を設置 ◆愛知県不動産会館耐震補強・大規模改修工事着工 ◆愛知県不動産コンサルティング協議会を設立 ◆東海豪雨により被災した会員へ見舞金を交付 	<ul style="list-style-type: none"> ◆有珠山噴火 ◆森喜朗連立内閣発足 ◆朝鮮半島 初の南北首脳会議 ◆沖縄でサミット開催 ◆三宅島噴火で全島民避難 ◆シドニー五輪、女性大活躍
平成13年 (2001)	<ul style="list-style-type: none"> ◆不動産流通システム【あれっく】(通称)を構築。11月より稼働 ◆愛知県不動産会館耐震補強・大規模改修工事完了 	<ul style="list-style-type: none"> ◆小泉純一郎内閣発足 ◆テロ対策特別措置法成立
平成14年 (2002)	<ul style="list-style-type: none"> ◆今後の協会のあり方、針路および協会全体の事業を包括的に検討するため、基本問題等検討特別委員会を設置 ◆35周年記念特別講演会を開催 ◆業協会創立35周年記念式典を名古屋マリオットアソシアホテルにて開催 	<ul style="list-style-type: none"> ◆土壌汚染対策法施行 ◆小泉総理訪朝、平壤宣言 ◆拉致被害者帰国 ◆北朝鮮が核開発を認める
平成15年 (2003)	<ul style="list-style-type: none"> ◆会員の業務支援を目的として、愛知宅建事業協同組合が設立 ◆理事数削減に伴い、専門委員会数の見直し、及び役員選出に関する諸規則の整備、又、本部支部体制の強化及び効率的運用を図るため、支部の諸規則の整備を実施 ◆自治体との協賛による地域連携事業の実施開始 	<ul style="list-style-type: none"> ◆郵政事業庁が日本郵政公社に ◆地上デジタルテレビジョン放送が東京・大阪・名古屋で放送開始 ◆名古屋市営地下鉄名城線が環状線に
平成16年 (2004)	<ul style="list-style-type: none"> ◆常務理事会制が廃止、専門委員会数も9から6委員会へ統合され、新組織体制がスタート ◆隣地愛知県スポーツ会館跡地を購入、隣地有効利用等検討特別委員会を設置 ◆賃貸不動産管理業協会愛知県支部設立 ◆短期賃貸借制度廃止される 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地価(商業地)の上昇率の全国上位を名古屋都心部が独占 ◆アテネ五輪開催 ◆新潟中越地震発生 ◆日本で新紙幣発行
平成17年 (2005)	<ul style="list-style-type: none"> ◆不動産流通システム【あれっく】(通称)を発展的に解消し全宅連運営のハトマークサイトへ移行し、合理的運営を図る ◆全宅住宅ローンの愛知県での取り扱い開始 ◆コンピュータ関連推進検討ワーキングを設置 ◆「愛・地球博」の「花の惑星」に協賛 	<ul style="list-style-type: none"> ◆中部国際空港(セントレア)が開港 ◆個人情報保護法が全面施行 ◆耐震強度偽装事件発覚 ◆郵政民営化関連法案が参議院で否決 衆議院解散総選挙
平成18年 (2006)	<ul style="list-style-type: none"> ◆新規入会希望者向けの開業専門サイトを協会ホームページ内に立ち上げ ◆会員向け弁護士相談開始 	<ul style="list-style-type: none"> ◆トリノオリンピック開催 ◆改正道路交通法施行、駐車違反の取締りが民間委託に ◆安倍晋三内閣成立
平成19年 (2007)	<ul style="list-style-type: none"> ◆協会PRのために名古屋バスにラッピングバスを掲出 ◆大相撲名古屋場所にハトマーク懸賞旗を提供 ◆賃貸管理士資格が業界統一資格「賃貸不動産経営管理士」として創設されることに伴い、「賃貸不動産経営管理士協議会」が設立 ◆40周年記念特別講演会を開催 ◆業協会創立40周年記念式典開催 	<ul style="list-style-type: none"> ◆住宅金融公庫が独立行政法人住宅金融支援機構へ ◆安倍総理辞任により、福田康夫内閣成立 ◆日本郵政公社が民営化
平成20年 (2008)	<ul style="list-style-type: none"> ◆第7代全宅連・全宅保証会長に、本会の伊藤博会長が就任。愛知宅建からは、初代会長の須永正臣氏に次ぐ2人目で、22年ぶりとなる ◆国土交通省が提唱する「あんしん賃貸支援事業」に関し、愛知県との間で全国初となる居住支援協議会を設置 	<ul style="list-style-type: none"> ◆新テロ対策特別措置法案が国会で成立 ◆麻生太郎が第92代首相に就任 ◆米リーマン・ブラザーズ・ホールディング経営破綻
平成21年 (2009)	<ul style="list-style-type: none"> ◆公益法人制度改革に伴い、「公益社団法人」取得に向け準備に着手することが、通常総会において承認される ◆伊勢湾台風50年を迎える年に当たり「宅建あんしんフォーラム・伊勢湾台風50年—あの日を忘れない」を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ◆住宅瑕疵担保履行法施行 ◆住宅エコポイント制度創設 ◆鳩山由紀夫民主党代表が第93代内閣総理大臣に選出。民主党・社民党・国民新党の連立内閣が成立

リーマンショック

	協 会	社 会・一 般
平成22年 (2010)	<ul style="list-style-type: none"> ◆青年及び女性会員の人材育成のため、支部に青年部会・女性部会を設立 ◆公益社団法人移行に伴い、全宅連よりモデル協会として推薦を受ける ◆「あいちトリエンナーレ」に協賛 ◆新規開業者向けの開業セミナーを開始し、開業支援を行うとともに、入会促進活動を実施 ◆全宅連・全宅保証会長伊藤博氏が再選を果たす 	<ul style="list-style-type: none"> ◆鳩山内閣総辞職、首相指名選挙で菅副総理兼財務相が第94代首相に ◆国土交通省、住宅ローン「フラット35S」の金利優遇措置を1年間延長へ。住宅エコポイント制度の拡充発表
平成23年 (2011)	<ul style="list-style-type: none"> ◆東日本大震災発生に伴い、会及び会員より義捐金を募り、協力対応した ◆一般社団法人全国賃貸不動産管理業協会が、賃貸不動産管理業協会からの財産寄付及び事業譲渡を受け、一般社団法人として事業開始 ◆会館の老朽化及び更なる会員業務支援の充実、一般消費者に対する公共的利用促進を含めた将来の選択肢を拡げるため、名古屋市中区葵・東区葵の土地を取得 ◆公益社団法人認定の答申を受ける。不動産業界団体では、全国で初の答申となり注目を浴びる 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地上アナログTV放送が終了 ◆FIFA 女子ワールドカップドイツ大会で日本代表が初優勝 ◆野田新内閣が発足
平成24年 (2012)	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成24年4月1日より、公益社団法人として新たなスタートを切る ◆10月11日 公益社団法人設立 創立45周年記念式典開催 	<ul style="list-style-type: none"> ◆東京スカイツリー営業開始 ◆ロンドンオリンピック開催
平成25年 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> ◆「不動産キャリアパーソン研修制度」(全宅連事業)がスタートを切る ◆愛知宅建事業協同組合の事業を引き継いだ、愛知宅建サポート(株)設立 	<ul style="list-style-type: none"> ◆住宅ローン減税が1年半延長、それに伴い住まい給付金が導入された ◆富士山が世界遺産として登録された ◆2020年の夏季オリンピックが東京で開催されることが決定
平成26年 (2014)	<ul style="list-style-type: none"> ◆全宅連が「ハトマークグループビジョン」を作成し、地方本部へ周知、協力を行った ◆行政による公益法人立入検査への対応を行った ◆全宅連のハトマークグループビジョンの推進協力のための「気づきのセッション」を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ◆消費税が5%から8%へ引き上げられた ◆富岡製糸場と絹産業遺産群が世界遺産へ登録 ◆御嶽山の噴火
平成27年 (2015)	<ul style="list-style-type: none"> ◆宅地建物取引主任者から宅地建物取引士へ名称が変更となった ◆愛知宅建版「ハトマークグループビジョン」を策定 ◆愛知宅建版契約書式集を発刊し、正会員へ配布 	<ul style="list-style-type: none"> ◆新東名高速道路が愛知県内まで開通 ◆日本人2名がノーベル生理学医学賞、ノーベル物理学賞を受賞 ◆北陸新幹線(長野から金沢間)が開業
平成28年 (2016)	<ul style="list-style-type: none"> ◆東海旅客鉄道(株)(JR東海)と中央新幹線(リニア)事業に関する代替地協定を締結 ◆愛知宅建サポート(株)よりBizシステムの運営が開始 ◆愛知宅建協会のマスコットキャラクター「あいぼっぼ」が誕生 ◆全宅連・全宅保証会長伊藤博氏が五選を果たす 	<ul style="list-style-type: none"> ◆リニア名古屋駅が建設着工となった ◆北海道新幹線が開業
平成29年 (2017)	<ul style="list-style-type: none"> ◆空き家マイスター登録認定制度の設立 ◆愛知県空き家・空き地バンクポータルサイトの運営が開始 ◆創立50周年記念式典の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ◆低廉な空家に係る媒介報酬額が改定 ◆普天間飛行場の移転先の辺野古で埋め立て工事の着工が開始
平成30年 (2018)	<ul style="list-style-type: none"> ◆本会所有の葵の土地を売却 ◆新不動産会館建設を現在地で行うことが決定 ◆入会数・会員数の減少踏まえた組織維持のための事業を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ◆築地市場が豊洲市場への移転し、開業 ◆米朝首脳会談が初めて開催 ◆安心R住宅制度が開始
令和元年 (2019)	<ul style="list-style-type: none"> ◆会員の業務支援を集約した「会員マイページ」の開設 ◆会員支援業務の一環として行政書士法人あいたくが設立 	<ul style="list-style-type: none"> ◆年号が「平成」から「令和」へと改元 ◆消費税が10%へ引き上げられた ◆安倍晋三内閣総理大臣が憲政史上最長任期の首相となった
令和2年 (2020)	<ul style="list-style-type: none"> ◆愛知宅建版流通サイト「あいぼっぼ」が稼働 ◆新型コロナウイルス感染症の影響により研修・会議のWEB化が進む ◆新不動産会館建設に向け設計業者を募集し、審査を経て最終1社が決定 	<ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染症が全世界で蔓延 ◆東京オリンピック・パラリンピック延期が決定 ◆安倍首相が辞任し、菅義偉内閣総理大臣が誕生 ◆120年ぶりに民法改正が行われ、不動産業に大きな影響を与えた
令和3年 (2021)	<ul style="list-style-type: none"> ◆本会と愛知宅建版流通サイト「あいぼっぼ」をPRするためTVCMを作成 ◆SDGs特別セミナーへの参加 ◆新不動産会館建設に向けて基本設計が承認された 	<ul style="list-style-type: none"> ◆菅首相が辞任し、岸田文雄内閣総理大臣が誕生 ◆東京オリンピック・パラリンピックが開催 ◆新型コロナウイルス感染症のワクチンが普及

業協会創立55周年記念 受賞者名簿

(敬称略・順不同)

このたびの業協会55周年を記念して、
本会の隆盛に貢献されたとして次の方々が受賞の栄に浴されました。
受賞者の皆さま、おめでとうございます。

愛知県知事感謝状(団体)

(公社)愛知県宅地建物取引業協会

愛知県知事表彰状(役員)

村上 尚彦	岩村 清司	米山 敏夫	伊藤 茂雅	鈴木 良之
光岡 新吾	野崎 久嗣	川尻 稔	辻井 浩二	鈴木 一実
大高 利之				

愛知県知事感謝状(不動産相談士・不動産相談員)

石川 玉夫	太田 隆宏	正海 浩	野々山政孝	鈴木 智久
山田 義廣	藤井 芳夫	木庭 好則	斉木 良二	廣澤 道雄
森 保雄	石垣 純二	亀口 実	早岐 優一	川淵 義隆
矢取 照彦				

(公社)全国宅地建物取引業協会連合会 会長表彰状

(公社)愛知県宅地建物取引業協会

会長表彰状(不動産キャリアパーソン促進)

(公社)愛知県宅地建物取引業協会 碧海支部

会長表彰状(役員)

本部	岩村 清司 大高 利之	米山 敏夫	鈴木 良之	川尻 稔	辻井 浩二	鈴木 一実
東名	福田智恵子	近藤 誠子				
名西	竹田 克彦					
名南東	伴 眞五	渡辺 英治				
名南西	風岡 正夫					
名南	河合 保人					
名城	柴田 義幸					
中	加藤 恵三	中林 正人	長谷川美喜雄	山北 秀和		
東三河	太田 隆宏					
西三河	中村 征幸					
知多	森田 和男					
東尾張	三浦 弘司					
西尾張	水谷英一郎					
北尾張	川村 一夫					

会長感謝状(役員)

本部	久保田典邦 出口香代子	木庭 好則 渡邊 亘	富田 巖 稲垣 一幸	村井 欣宏 高橋圭一郎	西川 純二	伊藤 淳
東名	山家 良広	濱島 清美				
名西	池田 陸 平野 雪夫	高木 靖之	大島 弘睦	小林 久起	丹坂 和弘	田邊 里実
名南東	佐久間郁代	山中 徹	松浦 剛士	國友 嘉人		
名南西	中村 幸延 近藤 直樹	木村 益規 細川 勝矢	鈴木 智久 矢野 照豊	宮崎 豊 林 秋彦	森 博美	渡部 孝
名南	荒澤太一郎	谷口 幸志				
名城	藤田 志保	伊藤 充	増田 猛	安田 真一		
中	石原 寿生 近藤 教宏	小澤 和己 杉浦 弘文	佐藤健一郎 吉田 直行	宮島 栄一 川口 廣芳	稲垣 正直 高島 克彦	宇山公一郎
東三河	高木 輝彦					
西三河	大竹 巨秀	佐野 克彦	岩間 貴之	柴田 直和	三城 康生	
碧海	新美 徳康	各務 留二	小野田尚司	糸 浩司	増田 昌二	
豊田	宮田 正生	酒井 史郎	佐藤 栄亮	増岡 好道	梅村 裕子	梅田 尊文
知多	森 保雄	山田 伸吾	森下 昌樹	深谷 和政	水野 琢	福本 裕子
東尾張	大野 祐治					
西尾張	渡邊 幸次 八神 秀隆	山中 一史	大塚 俊美	松井 明廣	三鴨 誠一	井浪 清一
北尾張	斉木 良二	水野 義信	銅谷 守	鈴村 正悟	伊代田誠二	

会長表彰状(正会員)

東名支部

個人 みやび地所

法人 アーバンライフ(株)、(有)愛晃、
(株)オークラビル、(株)グリーンランド、
(株)サムホームズ、(株)トマト、
(株)日税不動産情報センター 名古屋支店、
(株)松田住宅、(有)未来都市調査、
(有)村松コーポレーション、名信産業(株)、
(株)ランド・シャルマン、(有)ランド・ネットワーク

名西支部

個人 ナカケン住宅、成田不動産、
西俣不動産事務所

法人 (株)アークランド、(有)エステート・リョウセイ、
(株)川合地所、(有)昭栄ホーム、
(有)西部興産、清和建設(株)、
積村ビル管理(株)、セルダン(株)、
(株)ニッショー小田井支店、(有)ヴェイトウ、
(株)本郷、(株)丸協建設、(株)丸正不動産、
(有)御田商事、(株)メルシー、
(株)山健エステート、(有)山藤産業、
(有)渡辺事務所

名南東支部

法人 (有)イカイ、(株)名和コンサルタント

名南西支部

法人 名徳不動産(株)

名南支部

法人 (株)アートハウジング、(有)アイトー、
(株)大高土地、(有)協同地所、
グレイス不動産(株)、(株)鹿山、
(有)ニューライフ、(有)早川不動産、
(有)ヨコチ不動産

名城支部

個人 マイタウン

法人 泉エステート(株)、(株)伊藤壽産業、
(株)インターワーク、(株)エヌ・ディ・オー、
(株)エル・エステート、(株)五大産業、
(有)佐久間土地、(有)サンシティ、
昭和殖産(株)、セクダム(株)、東栄地所(株)、
(株)ハラタ、(有)水野宅建

中支部

法人 (株)ケーワイホーム、
三幸エステート(株) 名古屋支店、
(有)タキトオ、(株)レナックス

東三河支部

個人 近藤不動産、三河ビルド

法人 (株)アール・イー・サンハウジング、
青山建設(株)、(資)財産対策研究所、
積水ハウス不動産中部(株) 豊橋営業所、
御園不動産(株)、(有)宮田不動産、
林光土建(株)

西三河支部

個人 サカナ不動産、山幸不動産、新生土地

法人 (株)朝日土地、(有)飛鳥、
(株)永昌開発コンサルタント、
川田不動産(株)、中部エステイト(株)

碧海支部

個人 石川建築企画、畔柳不動産、誠不動産

法人 明知開発(株)、(株)エービーシー不動産、
(有)興栄不動産、(株)中部ハウス、
(株)八大不動産、(株)ヒノデ、(株)ヤマニ

豊田支部

個人 豊田地所、宮崎ホーム

法人 (有)サンワホーム、新成不動産(株)、
セイユーコンサルタント(株)、太啓建設(株)

知多支部

- 個人** 東海土地サービス、山本不動産
法人 アイカワエステート(株)、
アイカワホーム(株) 半田店、(有)イズモ不動産、
(有)住まいる、(株)中部土地、
東洋コンサル(株)、(株)ハッピー、
(有)びしゃもん開発、(有)藤田木材、
豊和建设(株)、(有)ヤマフ土地

東尾張支部

- 個人** 畑田不動産
法人 (株)アネストホーム、(有)オフィス キャッチ、
サンワホームサービス(株)、(有)大協不動産、
(株)ハウスウッディワン

会長感謝状(正会員)

東名支部

- 個人** エム・ケイプランニング、さとう、
高橋不動産、ていこくエステート
法人 (株)いのうえ住宅産業、エステイト(株)、
エステイトプラザ(有)、(株)ジーワンシステム、
プラス不動産(有)、(有)マイム、
(株)ミリオンホームネット、(有)リーフアップ、
(有)ワイアンドワイ

名西支部

- 個人** オーナーズ、国枝建築設計事務所
法人 (有)アクティヴ・エステイト、
アシストハウジング(有)、
(有)キートスエージェンシー、
(株)近藤不動産、(株)サンプラン不動産、
(株)ジェイエイ名古屋サービス 山田営業所、
(有)杉戸不動産、中村建設(株) 名古屋支店、
(有)ひまわりハウジング、(株)睦工房

西尾張支部

- 個人** 高橋事務所
法人 (有)エムケイホーム、大宮不動産(株)、
(有)寺本不動産事務所、トマシン(株)、
服部商事(株)、(有)扶桑土地

北尾張支部

- 個人** 今枝不動産、三ツ矢ハウジング
法人 高田不動産商事(株)、(有)藤昇リース建築、
(有)舟弘、(株)豊栄土地、(有)林友春日井店

名南東支部

- 個人** 木ララハウス、東海不動産
法人 アーバントラスト(有)、(有)アクセスマネジメント、
(有)一混土地、(有)オフィストゥーワン、
(有)オリオール、(株)黒宮建設、
(株)竹川工務店、チェリー不動産(有)、
(有)ハウジングネット、(有)バウプランニング、
富士パックスクリエイト(株)、(株)ベック、
(有)桃山エステート、(有)夢工房、
(株)ライフデザインクリエイターズ、
(有)我家倶楽部

名南西支部

- 個人** ひまわり不動産
法人 (株)アーバン、(株)加東建設、
(有)共栄ハウジング、(株)シーズリー、
(株)ジェイエイ名古屋サービス 富田営業所、
新生建設(株) 高畑センター、飛島木材(株)、
(株)ニッショー あま支店、
(株)ニッショー 港支店、
(有)パートナーズ事務所、
(有)ミヤザキ不動産販売

会長感謝状(正会員)

名南支部

- 個人** おとわ不動産、カサデラ不動産事務所、住宅総合サービス
- 法人** (株)有明ハウジング、(株)井藤工業、大村運輸(株)、(有)コハク建企、(株)さくら不動産、(株)ジェイエイ名古屋サービス 大高営業所、(有)スターホーム、(株)中競不動産、(有)トール・ウェル、(株)日邦

名城支部

- 法人** ABCオフィス(株)、(株)エナミホームズ、(有)大寫開発、(有)三徳舎、トア不動産販売(有)、(株)中謙、(株)ニッショー 大曾根支店、(資)八和工務店、(有)ビージー、(有)福豊土地、(株)平成、マルキ不動産(株)、(有)ライブネット、(株)リアルホーム

中支部

- 個人** かとう不動産事務所
- 法人** (有)アイエヌジー、(有)アクティヴハウス、(有)アセットライン、(株)石原ビルディング、(株)イチエイハウス、(株)エムエスシイ、(株)グランビル、ケイズホーム(株)、(株)コーブランド、(株)小柳商店、関興業(株) 名古屋支店、第一ハウジング(株)、(有)テナントネットワーク、(有)ハウジングオフィス、(株)日立アーバンサポート 中部支店、(株)ファミリーサポート、(有)プライム、(有)ベルウッドホーム、(有)名豊企画、(株)安正、(株)夢家

東三河支部

- 個人** アパッ地かずい、白井不動産、ヒロ・プランニング、村上地所
- 法人** (有)オオタケ、(有)河合土地サービス、(株)キャロット、(有)グリーン・ハウジング、(有)スマイルアミ、(有)中日ハウジング、(株)波多野組、(株)山正工務店、(有)ワープステーション

西三河支部

- 個人** 愛ホームコンサル、不動産のウチダファーム
- 法人** (有)IDSショウカイ事務所、(株)石建、エスパスビルディング(株)、急解商事(株)、享栄不動産(株)、(株)大春建設、タッチ(株)、(有)わんちゃん地所

碧海支部

- 個人** 浅田不動産、一福不動産、大村不動産事務所、クリエイトローズ不動産、ハートハウス不動産
- 法人** (有)あおみ開発、(有)稲安開発、(株)加藤工務店、(有)さいとう不動産、(株)ステージ三洲、(有)大成不動産、(有)田戸不動産、(株)日本ユニバーサル、(有)原田開発、(有)不動産総合サービス、(株)マルミ、(株)ミクニランド

豊田支部

- 個人** さかべ不動産、ニイミ企画、西岡不動産、ランテック
- 法人** 一光ホーム(有)、コメジ・ソシオ(株)、(株)テクナス

知多支部

個人 磯村不動産、ティーズハウス、
中野織布不動産ユニット、美浜不動産、
山喜不動産、ユア・パートナー

法人 アイカワホーム(株)東海店、
あいちヒデホーム(株)、(有)大島不動産、
(株)沢田工務店、(株)シンセイホーム、
(有)セーフティホームおがわ、(有)だて不動産、
ナミサキ不動産(有)、ハタノ商興(有)、
(有)福德不動産、丸全不動産(株)

東尾張支部

個人 高山不動産、タカラ不動産、若栄不動産

法人 (有)エクセランド、
(株)ジェイエイ名古屋サービス 守山営業所、
(有)大黒屋、(株)長谷川ベニヤ、
船戸建設(株)、(株)水谷不動産、(有)ライズ

会長表彰状(職員)

本部

尾崎 由理、 福村 聡仁、 伴 直樹、
平川 政人、 井口由貴子、 江口すみ江

支部

田中 英美(名南西)、後藤まゆみ(名南)、
丹羽 裕子(碧海)、 村瀬 容子(西尾張)、
佐藤真由美(西尾張)、岩越 恵子(北尾張)

西尾張支部

個人 愛弘不動産、ALLA、花園不動産

法人 イチコウ建設(株)、(株)音羽ホーム、
北島不動産(株)、(有)共栄産業、
住生活総合ネット(株)、
昭和ロイヤルリゾート(株)、(有)スカイホーム、
(有)センチュリーハウス、
(株)ニッショー 一宮駅前支店、
服部相互不動産(株)、(有)ビレイパレス、
(株)八神工務、(有)渡辺不動産

北尾張支部

個人 吉良屋不動産、東海住宅情報センター、
日比不動産、ワンズホーム

法人 (株)アイホーム、(株)イトシン、ウィルホーム(有)、
エス・ケー(株)、(有)ケープロモーション、
坂井ホーム(株)、(有)社本建材、
(株)伸建ホーム、太陽ハウス不動産(株)、
(有)高雄ホーム、(株)ティースリー、
(株)ニッショー 勝川支店、藤原不動産(有)、
(株)堀の内地所

会長感謝状(職員)

本部

吉田創太郎、 織田 礼子

支部

奥原みさき(名南東)、小嶋 泰子(名城)、
神野みどり(中)、 福澤千代子(中)、
渡辺 飛鳥(西三河)、加藤 洋実(豊田)、
古池加代子(知多)、 高木 知枝(東尾張)、
大澤 智子(北尾張)

業協会創立55周年記念
受賞者名簿



就任のあいさつ

公益社団法人 愛知県宅地建物取引業協会
会長 伊藤 亘

令和4年度の定時総会において、2期目の会長を仰せつかりました。

前期は非常に重い責務を感じながらのスタートとなりましたが、今期も前期以上に身の引き締まる思いでございます。

不動産業界においては、5月に新・宅建業法の施行に伴い、DX化が益々加速し、「ウイズコロナ」を見据えた業界の動向は刻一刻と変化をしており、これまで抑制された経済活動から景気の回復に向かうには、衣食住の「住」を担う我々は必要不可欠な立場にあると思っております。

そのような中、今年は諸先輩方をはじめ皆様のおかげで、本会創立から55周年を迎えることができました。今後も創立時と変わらない、安心・安全な不動産取引の実現を目的とし、社会的役割を踏まえ、ハトマークのブランド力を活かした「地域を笑顔にする」ことができる各種事業の実施、更に、今後新会館建設に向けた対応等を行い、次なる世代へつなげるための組織の強化に努めたいと思います。

公益事業では、WEBによる県下統一研修会・支部企画研修会等の研修体制の充実を図り、不動産キャリアパーソンの受講を推進して、業界全体の資質向上を目指すとともに、不動産セミナーや不動産無料相談所、地域事業等多くの一般消費者の方に「ハトマーク」を知ってもらい、会員の皆様と各地域の信頼をより一層構築できる事業を実施していきたいと考えております。

会員支援事業では、会員の皆様のサポートこそが不動産業界の活性化、そして社会経済活動に寄与すると考えており、愛知宅建サポート(株)と連携した会員マイページ、昨年よりPRに積極的に力を入れております愛知宅建版流通サイト「あいぼっほ」の運営、自治体との連携による空き家対策事業の推進、組織力維持のため開業サポートに対応する「行政書士法人あいたく」による入会あっせんの協力等、様々な支援体制を構築しておりますので、各種ラインナップを必要に応じてご利用いただきたく思います。

最後に、本会は今後も公益法人として不動産業界の更なる社会的地位向上のため、これまで以上に新役員一同業務に邁進してまいります。皆様におかれましても、引き続きのご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつに代えさせていただきます。



松井愛知県副知事



張替全宅連副会長



森川国土交通省
中部地方整備局建政部部長



横地名古屋市住宅都市局
まちづくり調整監



水野愛知県議会議員

業協会創立55周年記念式典開催

5月23日(月)、ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋にて業協会創立55周年記念式典を行い、来賓、表彰会員等が出席されました。

二村副会長による式典開会の言葉に始まり、伊藤会長より会員及び関係団体の方々への感謝を述べた後、『愛知宅建版ビジョンを掲げ、多くの課題に挑戦すると共に業者の育成に努め、地域に貢献する社会を目指す所存であります。本会に寄せられる期待は重く、偉大な諸先輩方の教えを胸に刻み、歴史や伝統を守り、新しき一步を踏み出して参ります』と述べました。

来賓として、松井愛知県副知事、張替全宅連副会長、森川国土交通省中部地方整備局建政部部長、横地名古屋市住宅都市局まちづくり調整監、水野愛知県議会議員をはじめ、関係団体など多くの方々にご臨席いただき、松井愛知県副知事より『宅地建物取引業界の健全な発展に寄与したことに深く敬意を表します。愛知県住生活基本計画2030を策定し、それぞれの団体が役割を果たしつつ、目的や方針を共有し、本県住民の住生活の安定向上に取り組んでおります。今後は、ジブリパークやリニアの開業に伴い、人の往来が活発となり、愛知県の不動産を取り巻く経済が活発となることを期待しております。こうした事業は、皆様のお力添えが必要であります』との祝辞をいただきました。

表彰式では、愛知県知事感謝状(団体)、全宅連会長表彰状(団体)を伊藤会長、愛知県知事表彰状(個人)を村上専務理事、愛知県知事感謝状(個人)を木庭理事が代表で受賞され、本会からは不動産キャリアパーソン表彰や会長表彰、感謝状を代表受賞者へ贈呈しました。

その後、岩村副会長の受賞者代表挨拶があり、光岡副会長の閉会の辞により終了しました。



愛知県知事表彰状(個人) 代表受賞:村上専務理事



全宅連会長表彰(団体)



愛知県知事感謝状(個人) 代表受賞:木庭理事



(公社)愛知県宅地建物取引業協会 令和4年度定時総会 開催

令和4年5月23日(月)午後3時20分からANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋において定時総会を開催しました。

総会は、4,281名(委任状含む)の会員が出席し、村井欣宏 総務財政副委員長が司会を務め、光岡新吾 副会長による開会の言葉に始まり、伊藤亘 会長のあいさつの後、議長に二村伝治 副会長が選出され、諸役の指名が行われた後、議事に入りました。

承認された審議事項は次の通りです。

各議案の詳細については総会議案書を参照して下さい。

議事

第1号議案 令和3年度事業報告承認の件

提案者：村上尚彦 専務理事

事業監査報告：佐藤和生 監事

令和3年度事業報告について報告され、承認されました。

1. 宅地建物を適正に取引し、消費者保護を図るための人材の輩出及び高度な人材の育成並びに優良な事業者の拡大に関する事業(公益目的事業1)
2. 宅地建物を適正に取引し、消費者保護を図るための相談、講習会等の普及啓発活動等に関する事業(公益目的事業2)
3. 不動産取引等に関する人材育成及び普及啓発並びに不動産流通市場の活性化等を行うとともに、宅地建物取引業を通じた地域社会等への貢献及び会員の業務に対する支援等を行う事業(その他事業)
4. 行政所管課、関係諸団体との連携
5. 公益社団法人の運営対応、並びに組織体制整備に関する検討
6. 会員支援の拡充・強化に向けた対応
7. その他

第2号議案 令和3年度決算報告承認の件

提案者：鈴木良之 総務財政委員長

会計監査報告：渡邊豊 監事

令和3年度収支決算書について報告され、承認されました。



第3号議案 理事・監事選出承認の件

提案者：村上尚彦 理事資格審査委員長・

監事候補者推せん委員長

理事資格審査委員長兼監事候補者推せん委員長より、選出された理事52名、監事4名が報告され、可決・承認されました。

報告事項

(1) 令和4年度事業計画の件

報告者：村上尚彦 専務理事

(2) 令和4年度収支予算の件

報告者：鈴木良之 総務財政委員長

(3) 「支部規則」及び「支部役員等選出規則」の一部改正報告の件

報告者：村上尚彦 専務理事

報告事項終了後、別室にて業協会理事会が開催され、会長及び副会長、専務理事の選出を行いました。そこでは5月9日に開催された会長候補者選出委員会において、会長候補者には伊藤亘(名南東支部)氏が選出されたことが報告され、採決をしたところ賛成多数で承認されました。

引き続き、新会長より副会長の選出について、二村伝治(名西支部)、岩村清司(西尾張支部)、光岡新吾(豊田支部)、中林正人(中支部)の各氏、専務理事に村上尚彦(名南東支部)氏が提案され、それぞれ賛成多数で承認されました。

また、保証協会幹事会も開催され、本部長及び副本部長の選出と併せ、専任幹事として河合保人(名南支部)氏の選出を行いました。会議終了後、総会会場において新しい会長・副会長・専務理事、保証協会専任幹事が紹介されました。

(公社)全国宅地建物取引業保証協会 愛知本部 令和4年度定時総会 開催

5月23日(月)午後2時20分からANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋において保証協会 愛知本部の定時総会を開催しました。

報告事項

- (1) 令和3年度事業報告の件 同 事業監査報告
- (2) 令和3年度決算報告の件 同 会計監査報告

(3) 中央本部令和4年度事業計画・収支予算の件

(4) 令和4年度事業計画の件

(5) 令和4年度収支予算の件

第1号議案 役職者(幹事・監査)の選任の件

可決・承認されました。

本部役員 紹介

本部運営等についての抱負を
語っていただきました。

会長



いとう わたる
伊藤 亘 (名南東)

■商号/伊藤商店 ■趣味/旅行

副会長



ふたむら でんじ
二村 伝治 (名西)

■商号
積村ビル管理(株)
■趣味
ツーリング、花火

抱負 前期に引き続き副会長を拝命する事に成りました。

微力では有りますが伊藤亘会長を補佐し、筆頭副会長として自覚を持って理事の皆様と力を合わせ、協会の発展と透明性の有る運営を目指し取り組んでまいります。

会員の皆様にはより一層のご理解とご協力を賜ります様お願い申し上げます。

副会長



いわむら せいじ
岩村 清司 (西尾張)

■商号
トップハウジング(株)
■趣味
ゴルフ

抱負 前期に続いて副会長を務めさせていただきます。担当は基本問題検討特別委員会・総務財政委員会・広報啓発委員会です。基本問題検討特別委員会では、前期からの持ち越し案件もございますので皆さんと一緒にこれらの案件についても議論を重ね、より良い協会の在りかたを提言したいと思っております。

副会長



みつおか しんご
光岡 新吾 (豊田)

■商号
セイユーコンサルタント(株)
■趣味
読書、B級グルメ、ゴルフ

抱負 前期に引き続き副会長を拝命することになりました。浅学非才の身ですが、伊藤亘会長の方針のもと、役員の皆様と協力しながら、会員の方々の業務支援、愛知県宅建協会の継続発展、そして不動産業の社会的地位の向上を目指してまいります。会員の皆様方へのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

副会長



なかばやし まさと
中林 正人 (中)

■商号
(株)レナックス
■趣味
ゴルフ・自動車・旅行

抱負 この度、副会長を拝命することになりました。2期目に入る伊藤会長を補佐し他の副会長・専務理事役員の皆様と一緒に頑張って頂戴する所存です。会員の皆様に対するサービスを第1に考えて協会業務を行っていく所存です。アフターコロナで実務にも変化が起きている。協会への最後のご奉公と思ひ精一杯頑張りますので、宜しくお願い致します。

専務理事



むらかみ なおひこ
村上 尚彦 (名南東)

■商号
(有)村上不動産
■趣味
家庭菜園・釣り

抱負 前期に引き続き専務理事を拝命することになりました。前期の経験・反省を踏まえ微力ではありますが、理事の皆様のご協力を賜りながら、本協会の発展と会員皆様の仕事の一助となれるよう努めてまいります。皆様にはより一層のご指導・ご協力をお願い申し上げます。

保証協会専任幹事



かわい やすひと
河合 保人 (名南)

■商号
(株)中競不動産
■趣味
カート、ピアノ、アニメ

抱負 このたび専任幹事を拝命いたしました。業務も求償・弁済業務の他、相談業務、広報業務、研修業務ほか多岐に渡るため大変身の引き締まる思いです。すべては不動産に関わる消費者のため、会員のためを念頭に役割を果たして参ります。業務に携わる本部の皆様、そして会員の皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

支部長紹介

支部運営等についての抱負を
語っていただきました。

東名支部



とみだ いわお
富田 巖

■商号
富善不動産(株)
■趣味
ゴルフ、ドライブ、
映画(DVD)鑑賞

抱負 この度、新しく支部長という大役を拝命致しました。当支部は会員数も多いので、会員間の交流を積極的に行い、少しでも多くの仲間作りの活性化に繋がれば良いと考えています。支部全体の雰囲気や、会員間の関係性も、明るく仲良くありたいと思う次第でございます。支部企画研修会や支部実務勉強会、同好会の事例研究会など、私たちの実務に役立つ研修・勉強会を開催することにより、スキルアップや業務の改善・向上に、お役に立てますよう努力して参りたいと考えています。新人支部長ではございますが、皆様のご支援、ご協力を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

名西支部



びとう かずき
尾頭 一喜

■商号
㈲ヴィトウ
■趣味
料理、ミニチュアカー収集、
ゴルフ

抱負 本年3期目の支部長を拝命しました。当支部が管轄する西区・中村区は名駅地区の再開発を含めリニア開業の影響により入会希望者が多くありますが、当支部としてはその会社の内容及び人格等厳格な入会審査を行うとともに、入会後のアフターケアの充実を図っております。なお、今年度より会員等の円滑な交流が行えるよう、支部ブロックの再編成を実施しました。皆様のご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

名南東支部



むらい よしひろ
村井 欣宏

■商号
富士商(株)
■趣味
ゴルフ・釣り・スキー

抱負 2期目の支部長職を拝命する事となり、改めて責務の重さを感じております。この2年間は(1期目)コロナによりほとんどの対面や集合での事業が中止となりました。反面ではウェブ研修会や、ウェブ会議など不動産業界もDX化に向けて始動しました。この2期目の2年間はwithコロナ時代かと思えます。DX化に向けた研修やサポートを行いながら、やはり会員間での対面交流を可能な限り行いたいと思えます。支部会員様の業務支援、意見収集を行いながら名南東支部運営を行っていく所存でありますので、ご支援とご協力の程宜しくお願いいたします。

名南西支部



はたの しゅういち
波多野 昭一

■商号
㈲波多野不動産事務所
■趣味
チェス、マラソン、写経

抱負 「私はあなたの意見には反対だ。だがあなたがそれを主張する権利は命をかけて守る」(18C 仏哲学者ヴォルテール)
風通しの良い支部運営を行うことをお約束いたします。

名南支部



いとう きよし
伊藤 淳

■商号
㈲フレンドホーム
■趣味
旅行・映画鑑賞・ゴルフ

抱負 今期より名南支部の支部長を拝命しました。支部では幹事を経て副支部長として3期6年、支部運営に関わらせて頂き色々な経験をさせて頂きました。また本部の理事としても6年間、貴重な経験をさせて頂きました。これから支部長としては1年生ですので皆さんから色々な事を教えて頂きながら、今後の支部運営に役立つことを勉強させて頂き、本部との橋渡しが出来るように頑張りたいと思えます。

名城支部



かなだ としなり
金田 利斉

■商号
丸の内土地(株)
■趣味
ゴルフ、旅行

抱負 伊藤茂雅前支部長の後を引き継ぎ本年度より支部長に就任いたしました。名城支部は歴代の支部長のご努力で大変まともがよく、県下統一研修会、支部企画研修の出席も大変良い支部です。今年度はIT重説の研修会に重点をおき研修、勉強会をしようと考えておりますが、不動産業にとって一番必要なことは人と人との繋がり、ご縁だと思えます。この2年間はコロナ禍の中ほとんど親睦の場を設けることができませんでしたが、今年度はブロック懇談会、地域事業、新年会等を通じて皆様と接する機会を増やして、より活気ある支部にしていきたいと思っておりますのでご支援、ご協力よろしくお願いたします。

中支部



つじい こうじ
辻井 浩二

■商号
㈲ハウジングオフィス
■趣味
マラソン、サイクリング、
パソコン自作

抱負 この度、中林前支部長の本部副会長就任に伴い、支部長を拝命致しました辻井です。不肖の身を顧みずこの重責を引き受けましたのは、現在に至るまで、支部会員の皆様方の多大なご協力により円滑な支部運営を行うことができましたことに対する恩返し的心づもりです。前支部長の支部運営方針を承継し、支部会員の方々の業務支援を行うこと並びに、ご要望やご意見を本部へお届けすることを使命として、しっかり精進して参る所存ですので、引き続きご指導・ご鞭撻の程よろしくお願申し上げます。中支部は近年、新規入会者や他支部からの転入者も多いのですが、転出や退会者も多く、会員の異動が激しく、また不動産業を主な業務としていない企業も会員に多く含まれており、他支部に比べて会員間の交流が希薄になっていますが、支部研修会やブロック懇談会等を通じて少しずつでも交流や情報交換の機会を拡げ、実務の成果へと繋げてゆけるよう尚一層努力して参りますので、会員の皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

東三河支部



みずの かずゆき
水野 和也

■商号
住まいLOVE不動産(株)
■趣味
BBQ、焼き芋、ゴルフ

抱負 この度、支部長という重責を賜り強く任務の重さを感じております。時代の変化を的確にとらえ公益法人としての当協会支部の運営に努めたいと思います。デジタル推進法制定は、本年度宅建業においてもWebを活用した新たな時代の幕開けとなります。会員同士の不動産DXへ取り込みを共有し、会員の資質向上、お客様へのサービス向上に取り組みます。また、多発する災害に対し、宅建業としての責務を果たせるよう、地域と連携を強め地域社会によりいっそう貢献できる支部運営に取り組みます。課題は山積ですが、支部会員団結し一つ一つ向上してゆきたいと思います。「信頼のハトマーク」を地域社会に根付かせるために微力ですが努力いたします。

西三河支部



なかむら まさゆき
中村 征幸

■商号
(有)ディ・エヌプランニング
■趣味
100kmウォーキング、スーパー銭湯、犬と旅行

抱負 二期目の西三河支部長を拝命いたしました中村でございます。前期は、着任早々コロナ禍における支部運営の悩ましくも難しい舵取りでしたが、あっという間に過ぎた2年間だったと感じております。二期目においても、基軸は常に「会員の為に!」と「損得ではなく善悪で考えて行動する!」を肝に銘じて一生懸命支部運営と本部活動に尽力したいと思っています。社長や支部長となると他人から叱られる事がめっきり減ってきます。まだまだ未熟な中村です。間違いに気づいた方は、至らない点の改善に繋げる為に「怒る」ことなく叱ってください。皆様のご協力をお願い申し上げます。

碧海支部



いながき かずゆき
稲垣 一幸

■商号
松栄開発(株)
■趣味
卓球観戦、サッカー、秘湯巡り

抱負 ウィズコロナ社会が定着し新しい社会環境になりました。コロナ前に戻る事と戻らない事が明確になるであろうこの数年は、私たちの業界もこの社会変化への対応力が課題になると思われれます。Web会議・研修会、リモート業務の拡充は避けて通れません。このような状況下、これまで通り会員の資質向上の勉強会等の充実を図るとともに、会員間の連携や交流が図れる事業を最大限工夫して実施したいと思います。会員の皆様とともに業界の健全な成長と発展に向けて努力して参りますので、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

豊田支部



いなもと りょうじ
稲本 良二

■商号
(株)リッツ
■趣味
ゴルフ、旅行、車

抱負 この度、2期目の支部長を拝命いたしました。未だ新型コロナウイルス感染症の収束が不透明の中、Withコロナの時代ではありますが、会員の皆様の安全を第一に今期も引き続き支部会員への業務支援、会員の資質向上のための研修会、勉強会の充実を図ってまいります。また、行政との連携をさらに深め、情報の共有化をして、現在行っています中山間地の空き家、空き地対策事業を、さらに中心市街地まで拡大して活発に行ってまいります。会員の皆様さらなる発展と成長を目指して努力を致しますので、ご理解、ご協力をよろしく願いいたします。

知多支部



なみさき かつり
浪崎 克則

■商号
ナミサキ不動産(有)
■趣味
釣り、温泉、家庭菜園

抱負 支部エリアに中部国際空港があり、来年度中には第二滑走路建設工事着手の見通しです。中部圏の空の玄関口として安心して楽しくご利用いただけるよう早いコロナの収束を願っています。さて、人口減少に突入し地域の課題が顕在化してきています。地域が成り立ってこそその宅地建物取引でありますから、地域に密着し地域の価値や安全性を高める活動を積極的に支援してまいりたいと思います。会員の皆様の期待に応えられるよう努力致しますので、ご指導ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

東尾張支部



さいい ひさよし
酒井 久義

■商号
丸義不動産(株)
■趣味
ゴルフ・釣り

抱負 前期に引き続き二期目の支部長を拝命いたしました。景気低迷や、大手不動産業者の拡大、また、コロナ禍により急速に進化するIT化に拍車がかかり、様々な変化に対応していかねばならない厳しい現状です。しかし根本は昔から変わらず、住まいと暮らしの基本業務を担うため、消費者の信頼を得ていくことが重要で、これから先は今まで以上に法令の遵守、消費者保護、地域貢献等が求められるでしょう。東尾張支部では既存のやり方にとらわれ過ぎず、見直すべき点は変革していき、残していくべきものは重んじるというスタンスで臨みたいと思っております。また、このような複雑な時代だからこそ宅建協会という組織を利用し皆で難局を乗り切る覚悟で進んでまいりたいと思います。

西尾張支部



すずき まさゆき
鈴木 政之

■商号
有慶不動産
■趣味
ゴルフ、旅行、アウトドア

抱負 この度前期に引き続き3期目の支部長に就任致しました鈴木でございます。今年度も社会情勢の不安定な状況の中、Withコロナに対応し新事業にも取り組みたいと思います。宅建業法改正による電子契約が開始される上で、不動産業界もいよいよDX化に取り組みなければなりません。慣れ親しんだシステムから新しいツールへの移行は躊躇致しますが、将来に向けて乗り越えなければなりません。会員様には業務の自動化・効率化を進める上でデジタル化に取り組むサポートを中心に事業を進めます。又会員マイページの利用促進や「あいぽっぽねっとわーく」啓発など業務支援を充実させる他、予定している重点事業を遂行致します。不動産業界が大きく変革する時期ですので、ITを積極的に取り組んで頂き、勉強会・研修会等一層充実を図りますので、ご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

北尾張支部



さいき りょうじ
斉木 良二

■商号
斉木商事(株)
■趣味
サッカー、車

抱負 今年度より北尾張支部の支部長を拝命しました斉木でございます。その重責に身の引き締まる思いであります。コロナウイルスの収束の見込みもつかないうちに、時代はwithコロナとなり、社会の在り方が大きく変わっていくと思われれます。このような中でも、会員の皆様に業務支援が行えるように、役員一同知恵を絞って、支部の運営をしていく所存ですので、ご支援ご協力を頂きます様よろしくお願い致します。

(公社)愛知県宅地建物取引業協会 理事会開催

6月6日(月)午後2時30分よりANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋において理事会を開催しました。伊藤亘会長のあいさつの後、二村伝治副会長が議長に選出され、前回理事会以降の会務報告等の後、議事に入りました。第1号議案から第5号議案までの主な審議事項は、業務執行理事の選任に関する件、委員会

構成に関する件、全宅連及び関係団体役員選出に関する件、顧問・相談役・参与の委嘱に関する件、新入会員の承認に関する件の提案であり、全議案可決・承認されました。本部役員等については以下の通りです。

◎令和4・5年度 新役員等一覧

会 長(代表理事)

伊藤 亘(名南東)

副会長(代表理事)

二村 伝治(名 西) 岩村 清司(西尾張)
光岡 新吾(豊 田) 中林 正人(中)

専務理事(業務執行理事)

村上 尚彦(名南東)

業務執行理事

尾頭 一喜(名 西)	河合 保人(名 南)	村井 欣宏(名南東)	波多野 昭一(名南西)
中村 征幸(西三河)	稲本 良二(豊 田)	浪崎 克則(知 多)	酒井 久義(東尾張)
鈴木 政之(西尾張)			

理 事

岡本 大忍(名南東)	富田 巖(東 名)	濱島 清美(東 名)	山家 良広(東 名)
竹田 克彦(名 西)	高木 靖之(名 西)	西川 純二(名南東)	齊田 睦馬(名南東)
朝日 浩一(名南西)	細川 勝矢(名南西)	伊藤 淳(名 南)	西尾 昭彦(名 南)
金田 利斉(名 城)	柴田 義幸(名 城)	伊藤 充(名 城)	辻井 浩二(中)
宮島 栄一(中)	宇山 公一郎(中)	杉浦 弘文(中)	水野 和也(東三河)
久保田 典邦(東三河)	齋藤 栄治(東三河)	村田 幹雄(東三河)	渡邊 亘(西三河)
佐野 克彦(西三河)	稲垣 一幸(碧 海)	糸 浩司(碧 海)	加藤 友亀(碧 海)
佐藤 栄亮(豊 田)	木庭 好則(知 多)	江原 真人(知 多)	田島 敬二(東尾張)
高橋 圭一郎(西尾張)	林 久嗣(西尾張)	斉木 良二(北尾張)	銅谷 守(北尾張)
平澤 章江(北尾張)			

監 事

渡邊 豊(名 城) 森田 和男(知 多) 鈴木 良之(碧 海) 佐脇 敦子(員 外)

名誉会長

伊藤 博(名 南)

顧 問

丸地 和夫(東三河) 山田 美喜男(中) 伊藤 博(名 南)

相談役

高木 繁(東三河)	鳥居 八十彦(豊 田)	加治佐 健二(名 西)	深谷 政次(知 多)
高山 初夫(北尾張)	梅田 武久(中)	夏目 彰一(東三河)	大高 利之(西三河)

参 与

加藤 惺(東 名)	中川 清(東 名)	藤田 一彦(東 名)	近藤 誠子(東 名)
川尻 稔(東 名)	都築 剛康(名南東)	佐野 剛士(名南西)	富田 良孝(名南西)
武儀山 勝彦(名 南)	高 欽 準一(名 南)	青木 忠廣(名 城)	児玉 昭子(名 城)
伊藤 茂雅(名 城)	小林 功(中)	川戸 寛(中)	加藤 惠三(中)
坂口 秀勝(東三河)	鳥居 春男(東三河)	鈴木 一実(西三河)	田村 忠勝(知 多)
安藤 智隆(東尾張)	米谷 雅弘(東尾張)	佐藤 和生(西尾張)	石川 博之(北尾張)
米山 敏夫(北尾張)	野崎 久嗣(北尾張)		

(公社)全国宅地建物取引業保証協会愛知本部 幹事会開催

6月6日(月)午後3時よりANAクラウンプラザホテル
グランコート名古屋において幹事会を開催しました。
伊藤亘本部長のあいさつの後、岩村清司副本部長が
議長に選出され、議事に入りました。第1号議案から

第3号議案までの主な審議事項は、常任幹事の選任に
関する件、委員会構成に関する件、全宅保証関係役員
選出に関する件の提案であり、全議案可決・承認され
ました。本部役職者については以下の通りです。

【本部長】伊藤 亘 【副本部長】二村 伝治 岩村 清司 光岡 新吾 中林 正人
【専任幹事】河合 保人
【常任幹事】尾頭 一喜 村上 尚彦 村井 欣宏 波多野昭一 中村 征幸 稲本 良二
浪崎 克則 酒井 久義 鈴木 政之
【幹事】業協会 理事 【監査】業協会 監事

Information

宅地建物取引業者名簿登載事項変更届について

○宅地建物取引業者名簿登載事項変更届の提出期日

免許を受けた宅地建物取引業者は、免許申請書に記載した事項について変更があった場合、変更が生じた日から「30日以内」に、変更届出書と変更内容に応じた添付書類を提出する必要があります。

※免許の変更届出等一覧

	変更の種類	提出期限
1	商号又は名称の変更(社名変更・組織変更)	変更の事実が生じた日から 30日以内
2	代表者の変更(就任・退任・氏名変更)	
3	法人の役員の変更(就任・退任・氏名変更)	
4	事務所(本店及び支店)の変更(移転・新設・名称変更・電話番号変更霧使用範囲の変更)	
5	政令使用人の変更(就任・退任・氏名変更)	
6	専任の宅地建物取引士の変更(就任・退任・氏名変更)	

○変更届出書等の様式の入手方法

愛知県の都市総務課建設業・不動産業室～建設業・宅地建物取引業・不動産鑑定業～のWebページからダウンロードできます。なお、届出に際しては、資料添付が必要となる場合があります。

宅地建物取引業免許(様式ダウンロード・関係書類一覧表)

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/toshi-somu/menkyo-dl.html#henko>

GoogleやYahoo!などの検索サイトで「愛知県 宅建業」と検索



QRコード

お問い合わせ先

愛知県都市・交通局都市基盤部都市総務課建設業・
不動産業室不動産業グループ

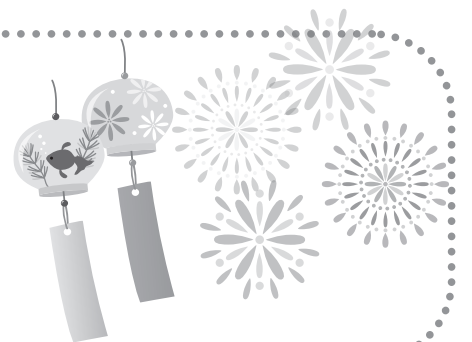
TEL:052-954-6582

本部事務局夏期休暇のお知らせ

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

本部事務局は、**8月10日(水)～8月16日(火)**まで
夏期休暇とさせていただきます。

事務連絡等ご配慮いただきますよう、お願い申し上げます。



令和4年度 宅地建物取引士資格試験（宅建試験）

試験日および試験時間

令和4年10月16日(日)午後1時～3時まで
(登録講習修了者は午後1時10分～3時まで)

受験資格

年齢・性別・学歴等に関係なく、どなたでも受験できます。
※愛知県で受験可能な方は、愛知県内に住所(居所)を有する方のみとなりますので、ご注意ください。

受験申込書配布期間

令和4年7月1日(金)～7月29日(金)

受験申込書配布場所

(公社)愛知県宅地建物取引業協会本部および各支部、
各県民相談室、愛知県第一官報販売所他

※詳細につきましては、協会ホームページをご覧ください。

<https://aichi-takken.or.jp/takkenshi#exam>

(宅建試験案内)

上記URLよりアクセス後、「宅建士試験案内配布のご案内」をご参照ください。

受験申込受付(登録講習修了者も同じ)

※必ず「試験案内」をご一読いただき、記載内容に同意の上、お申込みください。

《インターネット受付》

受付期間 令和4年7月1日(金)午前9時30分～
7月19日(火)午後9時59分
※受付時間にご注意ください。

申込先 (一財)不動産適正取引推進機構ホームページ
(<http://www.retio.or.jp>)

《郵送受付》

受付期間 令和4年7月1日(金)～7月29日(金)
※上記受付期間内の消印がある簡易書留郵便のみ受付いたします。

送付先 お問い合わせ先住所

お問い合わせ先

(公社)愛知県宅地建物取引業協会 宅建試験係
〒451-0031 名古屋市西区城西5-1-14(愛知県不動産会館)

TEL:052-953-8040

(受付時間 9:00～17:00)

不動産広告のルールが変わります!!

不動産広告のルールである「不動産の表示に関する公正競争規約・同施行規則」が2022年2月に改正され、**本年9月1日に施行**されます。

新しいルールのご確認をお忘れなく!

例えば…

- 予告広告ができる物件に「一棟リノベーションマンション」を追加!
- 乗換えが必要な場合には、乗換えや待ち時間も含めて表示!
- マンションやアパートの所要時間等の計測する起点は、建物の出入口とすることを明文化!
- 物件周辺の公共・公益、商業施設は、徒歩所要時間での表示も可能に!

※その他、改正内容は、当協議会又は連合会のホームページからご確認いただけます。

また、右記QRコードより読み込むと公正競争規約の新旧表をご確認できます。



東海不動産公正取引協議会

事務局:愛知県名古屋市西区城西5丁目1-14(愛知県不動産会館)

TEL:052-529-3300



<http://www.tfkoutori.jp/>

東浦町と空家等対策に関する協定締結式を行いました!

本会は3月9日に東浦町と空き家に関する協定を締結し、調印式を行いました。本協定では、東浦町の空き家の利活用・管理等に取り組むことにより、空き家等の発生の未然防止や流通・活用等に関する対策を推進することを目的としています。全国的にも空き家に関する注目度も業界全体として高まっておりますので、今後の動向にも注視していきます。

これで前年度に引き続き、提携している自治体は下記の44自治体です。(令和4年5月末日現在)

【東浦町】3月9日



左から神谷明彦町長、伊藤亘会長、浪崎克則知多支部長(3月9日東浦町役場にて)

名古屋市	岡崎市	東郷町	新城市	一宮市	東海市	岩倉市
南知多町	清須市	大府市	津島市	碧南市	江南市	尾張旭市
幸田町	高浜市	北名古屋市	大口町	飛島村	弥富市	蟹江町
豊明市	稲沢市	春日井市	あま市	扶桑町	愛西市	常滑市
刈谷市	小牧市	武豊町	西尾市	大治町	長久手市	半田市
阿久比町	知多市	設楽町	東栄町	豊根村	知立市	豊山町
美浜町	東浦町					

Information

令和4年度 第1回県下統一研修会開催について(事前案内)

本研修会は宅地建物取引業法第64条の6に基づくものであり、愛知県と共催して開催しておりますが、**新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施方法を検討しております。**

詳細につきましては、メール便及び本会ホームページ、会員マイページにて改めてご案内いたします。

会員の皆様へ

令和4年度業協会、保証協会 会費について

令和4年度の会費は業協会および保証協会を一括してご請求させていただきましたので、振込用紙を必ずご使用の上、所定の期日(6月末)までに納入いただきますようお願い申し上げます。

※口座引き落としをご利用されていない会員の皆様におきましては、是非ご利用くださいますようお願い申し上げます。申込用紙は本部または支部にご用意いたしております。尚、口座引き落としは次年度より適用させていただきます。



愛知の不動産
探すなら!

あいぽぽ

愛知の不動産検索サイト

あいぽぽ

検索

<https://aipoppo.com/>



愛知県宅地建物取引業協会

お気軽にご相談ください!



今月のあいちの花



スプレーバラ

主な産地
豊川市、田原市、西尾市

「スプレーバラ」とは、一本の茎に複数の花を咲かせるバラのことです。一本で飾っても、他の花と組み合わせても見栄えするため、フラワーアレンジメントや花束によく使用されます。母の日には赤いカーネーションが定番ですが、6月の父の日に贈る花は、黄色いバラが人気です。

お手入れの
アドバイス

切り花を長く楽しむためには、直射日光や風が当たる場所を避ける事が重要です。具体的には、カーテン越しに光が当たるような場所や、エアコン等の風が直接当たらない場所に置くといいでしょう。1日1回水の交換をして雑菌の繁殖を抑えるなど日頃の管理も重要です。



花の王国あいち県民運動実行委員会
☎052-954-6419 mail:engei@pref.aichi.lg.jp



ハトマークは宅建協会の
シンボルマークです。

シンボルマーク(ハトマーク)は、私たちがこれから目指していくべき姿の象徴です。2羽の鳩は会員とユーザーの信頼と繁栄を意味し、使用されている色については、赤色は「太陽」を、緑色は「大地」を、そして白色は「取引の公正」を表しています。またREAL(不動産の、本当の)PARTNER(仲間、協力しあう)は会員とユーザーがREAL PARTNERとなり、「信頼の絆」が育まれるようにとの願いをシンボルマークにこめたものです。



愛知県宅建協会のホームページ

<https://www.aichi-takken.or.jp/>

Eメール: takkeninfo@aichi-takken.or.jp

編集/広報啓発委員会

編集発行人/委員長 酒井久義

発行所/公益社団法人 愛知県宅地建物取引業協会
名古屋市中区城西5-1-14 愛知県不動産会館
TEL 052-522-2575(代)

令和4年6月20日発行 通巻512号

本誌内容の無断転載はご遠慮ください 転載ご希望の方は、協会本部事務局
まで必ずお問い合わせください。

☎052-522-2575